

目標達成計画

作成日：平成 22年 3月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員を育てるために法人内外の研修を受ける機会の確保や働きながらトレーニングしていくことを進めているが、毎日のケアで発揮できてない。	研修内容を理解し、現場で活躍できる	研修参加の機会を多くする。勉強会を開きスタッフに周知できるようにする。	12ヶ月
2	3	認知症についての理解を利用者のご家族又、地域の方々に理解して欲しい	ご家族や地域の方々に理解していただくよう、勉強会や相談会等を開催する。	勉強会や相談会を持ちかけ、開催する機会を多くする。先ず身近な利用者の家族、近隣の方々に声かけし、参加していただく。	12ヶ月
3	23	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めているが、困難な場合本人本位にケアされているでしょうか。	日々のかかわりの中で言葉や表情などから、その真意を推測、確認をするようにする。	利用者に寄り添いゆったりとした時間を持ち、今までの歴史や思い、意向の把握に努める。困難な型は、家族から聴き取り等推測し、より近い対応を心掛ける。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。